

東名

平成25年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

平成24年7月30日

上場会社名 大豊工業株式会社

コード番号 6470 URL http://www.taihonet.co.jp/

代表者 (役職名)取締役社長 問合せ先責任者(役職名)経理部長

特役社長 (氏名)上田 建仁 理部長 (氏名)都甲 仁

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

上場取引所

TEL 0565-28-2225

	売上	高	営業利	J益	経常利	益	四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	21,175	28.5	901	_	963	_	705	_
24年3月期第1四半期	16,482	△13.0	△304	_	△122	_	△165	_

(注)包括利益 25年3月期第1四半期 1,317百万円 (338.2%) 24年3月期第1四半期 300百万円 (△42.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円銭	円 銭
25年3月期第1四半期	25.07	24.84
24年3月期第1四半期	△5.88	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	84,936	45,471	53.0
24年3月期	84,069	44,435	52.4

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 45,030百万円 24年3月期 44,035百万円

2. 配当の状況

2. 昨ヨの仏沈									
	年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計				
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭				
24年3月期	_	10.00	_	12.00	22.00				
25年3月期	_								
25年3月期(予想)		_	_	_	24.00				

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日~平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

						(701)	は、連拗は外門物	、日十巻は外に	<u> 刊午问日十州相顺午/</u>	
	売上高	- 1	営業和	J益	経常利益		当期純	1株当たり当期 純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
第2四半期(累計)	43,000	14.4	2,200	147.5	2,100	112.6	1,250	114.8	44.52	
通期	88.000	7.6	4.600	29.0	4.400	13.2	2.600	29.7	92.61	

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無 、除外 —社 (社名) 新規 —社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ② ①以外の会計方針の変更 :有 ③ 会計上の見積りの変更 ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料P.3「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	28,325,657 株	24年3月期	28,264,657 株
25年3月期1Q	153,339 株	24年3月期	153,237 株
25年3月期1Q	28,146,369 株	24年3月期1Q	28,069,518 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく 四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○目 次

1.	当匹	半期決	算に	関する	定性	的信	青報		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
	(1)	連結経'	営成	績に関	する	定性	性的性	青報	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
	(2)	連結財	政状	態に関	する	定性	的性	青報	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
	(3)	連結業績	績予	想に関	する	定性	性的性	青報	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	2
2.	サマ	リー情報	報(注記事	項)	に関	すれ	る事	項	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
	(1)	当四半	期連	結累計	·期間	にま	うける	る重	要	な	子:	会;	社(D !	異真	動	•								3
	(2)	四半期	連結	財務諸	表の	作成	えに生	寺有	0	会	計	処:	理(かj	適	Ħ		•					•	•	3
	(3)	会計方	針の	変更・	会計	上の	見和	責り	の	変	更	• 1	修	Εī	再	表	示	•	•	•	•	•	•	•	3
_																									
3.	四半	期連結	財務	諸表					•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	4
З.	四半(1)	期連結! 四半期			照表				•			•			•			•						•	4
3.		,,,,,	連結	貸借対			ド四当	半期	· · 連	• • 結?	· • 包													•	4 4 6
3.	(1)	四半期	連結連結	貸借文 損益計	算書	及し		半期	· · 連			括		益	計算	算	書	•	•	•	•				4 4 6 9
3.	(1) (2)	四半期	連結連結業の	貸借対 損益計 前提に	算書	及し		半期	· · ·	•	•	括:	利	益; •	計 •	算 •	書 •	•	•					•	_
3.	(1) (2) (3)	四半期四半期	連結業のト	貸借対 損益計 前提に 情報	算書	及び る注	E記		•			括: •	利ā •	益; •	計算 •	算 • •	書 • •	•		•	•	•	•	•	9 9
4.	(1) (2) (3) (4) (5)	四半期の四半期の出続をはかります。とから、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは	連連業ン本	貸借対 損益計 前提に 情報	算書と著し	及 て る 注 い 変	E記 S動z		•			括: •	利ā •	益; •	計算 •	算 • •	書 • •	•		•	•	•	•	• •	9 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興もあり、景気の持ち直しが 見られましたが、一方では、ユーロ圏の信用不安、円高の定着、電力供給等の懸念事項を抱えた状況が続 きました。

自動車業界におきましては、上記のような懸念材料はあったものの、自動車各社の生産は、前年に比べて高水準で推移いたしました。

このような経営環境の中、グループー丸となり、「VISION2015」達成に向け、強固かつ高収益な体質づくりに更なる努力をしてまいりました。

売上高は、211億7千万円となり、前年同期と比べ46億9千万円の増収(前年同四半期比28.5%増)となりました。

営業利益は、9億円となり、前年同期と比べて12億円の増益となりました。

経常利益は、9億6千万円となり前年同期と比べて10億8千万円の増益となりました。

四半期純利益は、7億円となり前年同期と比べて8億7千万円の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 自動車部品関連事業

売上高は、183億5千万円となり、前年同期と比べ40億2千万円の増収(前年同四半期比28.1%増)となりました。

② 自動車製造用設備関連事業

売上高は、27億7千万円となり、前年同期と比べ6億6千万円の増収(前年同四半期比31.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べ10億7千万円増加し、403億3千万円となりました。これは、主に現金及び預金の22億円の増加によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ2億円減少し、446億円となりました。これは、主に投資有価証券の 1億5千万円の減少によるものです。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて8億6千万円増加し849億3千万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1億3千万円減少し、201億2千万円となりました。これは、主に支払手形及び買掛金の5億9千万円の減少、その他のうち設備未払金の9億8千万円の減少、未払費用の12億9千万円の増加によるものです。

固定負債は前連結会計年度末に比べ2千万円減少し、193億3千万円となりました。これは、主に役員退職慰労引当金の8千万円の減少によるものです。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億6千万円減少し、394億6千万円となりました。(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べて10億3千万円増加し、454億7千万円となりました。これは、主に利益剰余金の3億6千万円の増加と為替換算調整勘定の6億6千万円の控除額減少によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、復興需要を背景として、景気は緩やかな持ち直しが期待されるものの、エコカー補助金の終了、ユーロ圏の信用不安、円高の定着により、景気の先行は不透明な状況が予想されます。

通期の業績見通しにつきましては、連結売上高880億円、連結営業利益46億円、連結経常利益44億円、連結当期純利益26億円を見込んでいます。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
 - (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
 - (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
 - (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金 等調整前四半期純利益はそれぞれ3百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(単	壮	百	Ħ	Ш.	1
(=	11/	\mathbf{H}	//	т-	,

		(単位:百万円
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12, 567	14, 76
受取手形及び売掛金	15, 204	13, 66
電子記録債権	2, 389	2, 37
有価証券	299	19
商品及び製品	2, 070	2, 17
仕掛品	1, 677	1, 90
原材料及び貯蔵品	2, 494	2, 60
繰延税金資産	1, 170	1, 16
その他	1, 397	1, 47
貸倒引当金		Δ
流動資産合計	39, 263	40, 33
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	24, 781	25, 1
減価償却累計額	△14, 415	△14, 6
建物及び構築物(純額)	10, 366	10, 4
機械装置及び運搬具	67, 319	68, 2
減価償却累計額	<u></u>	△55, 7
機械装置及び運搬具(純額)	12, 589	12, 5
工具、器具及び備品	14, 239	14, 4
減価償却累計額	△13, 486	△13, 6
工具、器具及び備品(純額)	753	8
土地	12, 971	13, 0
リース資産	165	1
減価償却累計額	△69	Δ
リース資産 (純額)	95	
建設仮勘定	3, 567	3, 4
有形固定資産合計	40, 342	40, 3
	40, 342	40, 0
無形固定資産 リース資産	57	
その他	557	5
無形固定資産合計	615	6
投資その他の資産	0.100	1.0
投資有価証券 長期貸付金	2, 102 110	1, 9
操延税金資産	726	6
深延悦並貢座 その他	942	9.
貸倒引当金		
投資その他の資産合計	3,847	3, 6
固定資産合計	44, 805	44, 60
資産合計	84, 069	84, 93

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12, 314	11, 724
短期借入金	300	546
1年内返済予定の長期借入金	842	842
リース債務	55	54
未払費用	4, 072	5, 366
未払法人税等	263	157
役員賞与引当金	154	37
その他	2, 265	1, 399
流動負債合計	20, 269	20, 129
長期借入金	16, 965	17, 172
リース債務	97	91
繰延税金負債	409	384
退職給付引当金	1, 344	1, 295
役員退職慰労引当金	269	183
資産除去債務	108	108
その他	169	98
固定負債合計	19, 364	19, 334
負債合計	39, 633	39, 464
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 213	6, 241
資本剰余金	9, 682	9, 709
利益剰余金	30, 770	31, 139
自己株式	△190	△190
株主資本合計	46, 476	46, 900
ー その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	395	303
為替換算調整勘定	$\triangle 2,835$	$\triangle 2, 173$
ー その他の包括利益累計額合計	△2, 440	△1,869
新株予約権	95	95
少数株主持分	304	345
純資産合計	44, 435	45, 471
負債純資産合計	84, 069	84, 936

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:日万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売上高	16, 482	21, 175
売上原価	14, 095	17, 393
売上総利益	2, 386	3, 781
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	158	222
役員報酬	86	81
従業員給料	595	600
賞与	182	187
退職給付費用	57	58
法定福利費	111	101
福利厚生費	110	114
役員退職慰労引当金繰入額	25	23
役員賞与引当金繰入額	37	37
賃借料	81	54
旅費及び交通費	46	57
減価償却費	72	83
研究開発費	712	820
その他	411	438
販売費及び一般管理費合計	2, 691	2, 880
営業利益又は営業損失(△)	△304	901
営業外収益		
受取利息	9	9
受取配当金	17	17
投資有価証券売却益	64	
負ののれん償却額	48	46
持分法による投資利益	35	4
その他	101	90
営業外収益合計	277	168
営業外費用		
支払利息	60	51
その他	34	55
営業外費用合計	95	106
経常利益又は経常損失(△)	△122	963

		(平匹・日刀11)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
特別利益		
固定資産売却益	3	0
受取保険金		24
特別利益合計	3	25
特別損失		
災害による損失	_	44
その他	9	6
特別損失合計	9	50
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△128	938
法人税、住民税及び事業税	100	148
法人税等調整額	△75	71
法人税等合計	24	219
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△153	719
少数株主利益	11	13
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△165	705

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(十四・ログ17)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△153	719
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19	△91
為替換算調整勘定	423	668
持分法適用会社に対する持分相当額	10	21
その他の包括利益合計	454	598
四半期包括利益	300	1, 317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	280	1, 276
少数株主に係る四半期包括利益	20	41

- (3) 継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) セグメント情報

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円未満切捨)

	報告セグメント			7 ~ 1.		Titti eleka darri	四半期連結
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益計算書 計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	14, 333	2, 105	16, 438	44	16, 482	_	16, 482
セグメント間の内部 売上高又は振替高	_	31	31	303	335	△335	_
計	14, 333	2, 137	16, 470	347	16, 818	△335	16, 482
セグメント利益又は 損失(△)	770	34	805	39	844	△1, 149	△304

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・作業改善コンサルティング・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益又は損失の調整額△1,149百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない 一般管理費)となっております。
 - 3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			w _ U		-term shed it can	四半期連結
	自動車部品 関連事業	自動車製造 用設備関連 事業	計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益計算書 計上額 (注) 3
売上高							
外部顧客への売上高	18, 356	2,771	21, 128	47	21, 175	_	21, 175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	0	268	268	321	589	△589	_
計	18, 356	3, 039	21, 396	368	21, 764	△589	21, 175
セグメント利益	1, 902	278	2, 180	28	2, 208	△1, 307	901

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物品の小売・自動車部品の物流・梱包等のサービス等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益の調整額△1,307百万円は、主に全社費用(主に報告セグメントに帰属しない一般管理 費)となっております。
 - 3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- 3 報告セグメントの変更等に関する事項

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更したため、報告セグメントの減価償却の方法を改正後の法人税法に基づく方法に変更しております。

当該変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の「自動車部品関連事業」のセグメント利益が3百万円増加し、「自動車製造用設備関連事業」のセグメント利益が0百万円増加し、「その他」のセグメント利益が0百万円増加しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

4.【参考】 個別財務諸表(要約) (平成24年4月1日~平成24年6月30日)

損益計算書

(単位:百万円未満切捨)

科目	前第1四半期 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
売 上 高	10,431	13,138
売 上 原 価	9,009	10,931
販売費及び一般管理費	1,832	1,910
営業 利益	△ 410	296
営 業 外 収 益	597	489
営 業 外 費 用	61	77
経 常 利 益	125	707
特 別 利 益	3	0
特 別 損 失	0	1
税金等調整前四半期純利益	127	706
法人税、住民税及び事業税	2	8
法 人 税 等 調 整 額	△ 102	127
四半期純利益	227	569

貸借対照表

(単位:百万円未満切捨)

<u> </u>		(単位:百万円木満切捨)
期別	前事業年度	当第1四半期会計期間
科目	(平成24年3月31日)	(平成24年6月30日)
(資産の部)		
流 動 資 産	26,971	27,821
現 金 預 金	9,177	11,011
受取手形及び売掛金	11,271	10,140
そ の 他	6,523	6,669
固定資産	39,537	39,258
有形固定資産	19,837	19,689
機機装置	5,836	5,535
その他	14,001	14,154
無形固定資産	344	333
投資その他の資産	19,355	19,234
合 計	66,509	67,079
期別	前事業年度	当第1四半期会計期間
科目	(平成24年3月31日)	(平成24年6月30日)
(負債の部)		
流動負債	12,732	13,204
固定負債	15,257	15,120
鱼 貴 計	27,990	28,324
(純資産の部)	21,990	20,324
資 本 金	6,213	6,241
資 本 剰 余 金	0.007	9,895
資本剰余金	9,867	
利益剰余金	9,867 22,207	22,440
	· ·	$\begin{array}{ccc} 22,440 \\ \triangle & 212 \end{array}$
利益剰余金	22,207	
利 益 剰 余 金 自 己 株 式	$\begin{array}{ccc} 22,207 \\ \triangle & 212 \end{array}$	\triangle 212
利 益 剰 余 金 自 己 株 式 その他有価証券評価差額金 新 株 予 約 権	$ \begin{array}{c} 22,207 \\ \hline 212 \\ 346 \\ \hline 95 \end{array} $	△ 212 294 95
利 益 剰 余 金 自 己 株 式 その他有価証券評価差額金	$22,207$ \triangle 212 346	△ 212 294

^{*}開示した四半期個別財務諸表は法定開示におけるレビューの対象にはなりません。

平成25年3月期 第1四半期 決算補足資料(連結)

平成24年7月30日 大豊工業株式会社 (コード番号 6470)

1. 業績推移 (単位:百万円)

	前第1四半期		当第1四半期		増減		通期予想	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
売 上 高	16,482	100.0	21,175	100.0	4,692	28.5	88,000	100.0
営業利益	$\triangle 304$	$\triangle 1.8$	901	4.3	1,205	_	4,600	5.2
経常利益	$\triangle 122$	$\triangle 0.7$	963	4.6	1,086	_	4,400	5.0
当期純利益	$\triangle 165$	$\triangle 1.0$	705	3.3	870	_	2,600	3.0

2. 経常利益増減要因(対前期比)

(単位:百万円)

増 益 要 因		減 益 要 因			
・売上増による利益増	1,450	•価格改定	480		
•合理化努力	400	・経費の増	250		
•原材料価格の変動	390	・労務費の増	170		
		・為替変動による利益減	90		
		・その他	164		
≒ -	2,240	計	1,154		
差 引 経常利益の増 1,086百万円					

3. 主要な経営指標等の推移

	前第1四半期	当第1四半期	増減
自己資本比率(%)	52.3	53.0	0.7
自己資本当期純利益率(%)	$\triangle 0.4$	1.6	2.0
総資産経常利益率(%)	$\triangle 0.1$	1.1	1.2
1株当たり当期純利益(円)	△5.88	25.07	30.95
1株当たり純資産(円)	1,532.92	1,598.40	65.48

4. 壳上高推移 (単位:百万円)

			前第1四	半期	当第1四	半期	増減	
			金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	軸	メタル	3,392	20.6	3,716	17.6	324	9.6
自	型 受	ブシュ	2,486	15.1	3,092	14.6	605	24.3
動	X	その他	1,325	8.0	1,518	7.2	193	14.6
車		小 計	7,204	43.7	8,327	39.3	1,123	15.6
部	タ	・イカスト製品	2,142	13.0	3,141	14.8	999	46.7
品	カ	スケット製品	2,138	13.0	2,873	13.6	734	34.3
	組	1付製品他	2,847	17.3	4,014	19.0	1,166	40.9
		計	14,333	87.0	18,356	86.7	4,023	28.1
	ij	党 備	1,727	10.5	2,292	10.8	565	32.7
	米	青密金型	377	2.3	478	2.3	101	26.9
自真	動車	製造用設備 計	2,105	12.8	2,771	13.1	666	31.7
	そ	の他	44	0.2	47	0.2	2	6.6
	合	計	16,482	100.0	21,175	100.0	4,692	28.5

5. 設備投資と減価償却費

	設備投資額	減価償却費
24年6月期実績	867	1,147
通期計画	8,000	6,000